

文芸

「かほやが沼」

戦前は猪の巣だった「トナガラ雑木林」工業団地となり夜すがら明かし

葱畑の草とり終えて背伸びすれば目に迫り来る夕茜雲
奈良原 きくの

櫻の実を競い拾いて木綿袋に背負い登校せし戦時下のわれら

寄り添える胡瓜の牛に茄子の馬送り火に包まればや走り出す
瀬下 一江

夕つ日向えば土手の猫じやらし金色にて光り辺り明るし

九十九折の山路縫い来て一軒家庭に一株穂すすきゆるる
立岡 正夫

夕べには花をたたみてなを赤き酔芙蓉に揚羽が又誘われぬ
年毎に数の減りゆく「みんなん」のふりしぼる声止むまでを聞く
江森 政美



二十里 功さん (下江黒・74歳)

花が好きだから いつまでも育てたい

「花は好きじゃなきゃ育てることはできないよ」と笑顔で語ってくれる二十里さんは、第4回花のまちづくりコンクールで



「花は好きじゃなきゃ育てることはできないよ」と笑顔で語ってくれる二十里さんは、第4回花のまちづくりコンクールで

最優秀賞を受賞。また、第2回のコンクールでも優秀賞を受賞するなど「花いっぱい運動」に参加し、花と緑に包まれた環境づくりに取り組んでいます。

二十里さんは、以前から花や緑に関心があり、盆栽を趣味で育てていました。その後、友人から花の苗をもらい自宅前の道路沿いで育て始めたのが、本格的な花づくりのきっかけだそうです。「道沿いに花を植えるようになってから、近所の子どもや道行く人が立ち止まって見ている姿を見るとうれしくなります。周りの人から花を育てるのは大変です。すねと、よく言われますが、花を好きじゃない人から見れば大変に思われますが、花は見る楽しみも育てる楽しみもあります。大切な花が好きというこ

環境都市宣言

作：おおつきみひと



町の人口と世帯

11月1日現在(対前月比)

世帯数 3,534戸(-2)

10月中の動き

人口総数 11,623人(+2)

出生 12人・死亡 6人

男 5,831人・女 5,792人

転入 31人・転出 37人

10月の救急車出動回数

急病 21件 交通事故 5件 その他 8件 合計 34件

※おめでた※ (敬称略)

氏名	父	母	性別	地区	誕生
長友 征人	浩久	美夫	男	新里	25%
鈴木 玲花	知隆	正美	女	新里	27%
津川 徳美	和幸	美子	女	新里	28%
清水 玲那	美勇	二美	女	新里	29%
由澤 未悠	賢賢	一穂	女	新里	30%
石井 亨一	美佐	子一	男	新里	31%
栗原 碧輝	尚一	子一	男	新里	32%
荻原 希宙	浩仁	美	男	新里	33%
寺内 寧々	聡征	美	女	新里	34%
石崎 菜月	雅登	一	女	新里	35%
佐藤 つくし	亮	江	女	新里	36%
川辺 直季	祝啓	子	男	新里	37%
野村 初男	ユキ	南大島	男	新里	38%
大津 信子	浩	矢島	女	新里	39%
丸山 國一	入ヶ谷	谷	男	新里	40%
新井長太郎	政夫	江口	男	新里	41%
矢島 清子	武人	田島	女	新里	42%
弓削 優子	尚二	中谷	女	新里	43%

編集後記

年間を通じて沿道などで花の栽培が盛んになっています。心を和ませる花づくりの輪が大きく広がってほしいですね。木の葉も色付き、朝晩冷え込むようになりましたね。風邪予防にうがい手洗いは必須。きちんと実践しましょう！時代とともに運動会の種目も変化しています。でも、子どもたちが元気に楽しんでいられる姿は、今も同じようですね。

「広報めいわ」は資源保護のため再生紙を使用しています。

掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。